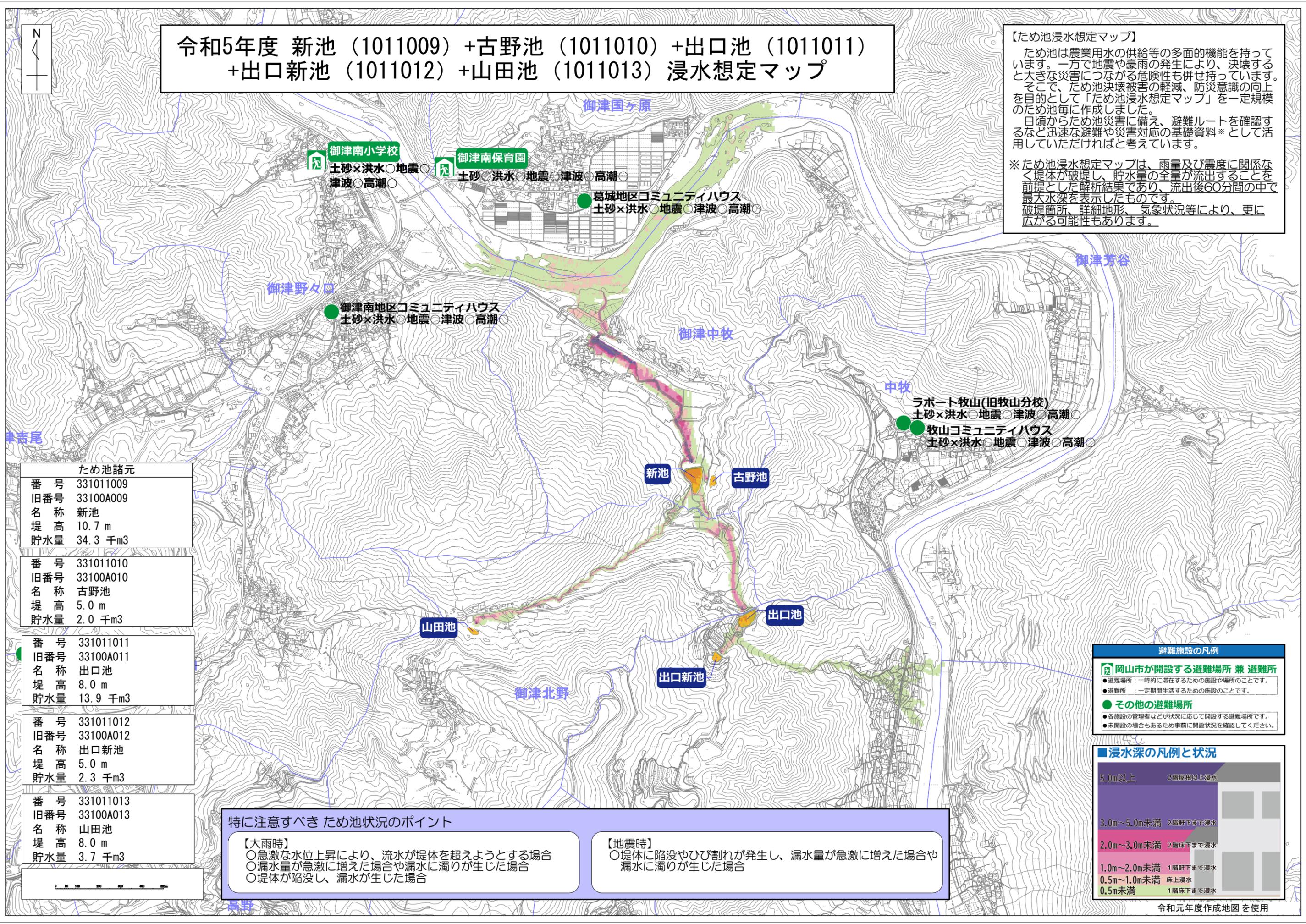


令和5年度 新池 (1011009) +古野池 (1011010) +出口池 (1011011) +出口新池 (1011012) +山田池 (1011013) 浸水想定マップ

【ため池浸水想定マップ】
 ため池は農業用水の供給等の多面的機能を持っています。一方で地震や豪雨の発生により、決壊すると大きな災害につながる危険性も併せ持っています。そこで、ため池決壊被害の軽減、防災意識の向上を目的として「ため池浸水想定マップ」を一定規模のため池毎に作成しました。
 日頃からため池災害に備え、避難ルートを確認するなど迅速な避難や災害対応の基礎資料*として活用していただければと考えています。
 *ため池浸水想定マップは、雨量及び震度に関係なく堤体が破壊し、貯水量の全量が流出することを前提とした解析結果であり、流出後60分間の中で最大水深を表示したものです。破堤箇所、詳細地形、気象状況等により、更に広がる可能性もあります。



ため池諸元	
番号	331011009
旧番号	33100A009
名称	新池
堤高	10.7 m
貯水量	34.3 千m3
番号	331011010
旧番号	33100A010
名称	古野池
堤高	5.0 m
貯水量	2.0 千m3
番号	331011011
旧番号	33100A011
名称	出口池
堤高	8.0 m
貯水量	13.9 千m3
番号	331011012
旧番号	33100A012
名称	出口新池
堤高	5.0 m
貯水量	2.3 千m3
番号	331011013
旧番号	33100A013
名称	山田池
堤高	8.0 m
貯水量	3.7 千m3

特に注意すべき ため池状況のポイント

【大雨時】

- 急激な水位上昇により、流水が堤体を超えようとする場合
- 漏水量が急激に増えた場合や漏水に濁りが生じた場合
- 堤体が陥没し、漏水が生じた場合

【地震時】

- 堤体に陥没やひび割れが発生し、漏水量が急激に増えた場合や漏水に濁りが生じた場合

避難施設の凡例

岡山市が開設する避難場所兼避難所

- 避難場所：一時的に滞在するための施設や場所のことです。
- 避難所：一定期間生活するための施設のことです。

その他の避難場所

- 各施設の管理者などが状況に応じて開設する避難場所です。
- 未開設の場合もあるため事前に開設状況を確認してください。

浸水深の凡例と状況

5.0m以上	2階屋根以上浸水
3.0m~5.0m未満	2階軒下まで浸水
2.0m~3.0m未満	2階床下まで浸水
1.0m~2.0m未満	1階軒下まで浸水
0.5m~1.0m未満	床上浸水
0.5m未満	1階床下まで浸水